

## 薬剤師として求められる10の基本的な資質<令和4年度第5・6学年に適用>

### 1 薬剤師としての心構え

医療の担い手として、豊かな人間性と、生命の尊厳についての深い認識をもち、薬剤師の義務及び法令を遵守するとともに、人の命と健康な生活を守る使命感、責任感及び倫理観を有する。

該当科目

基礎薬学概論	★医療薬学概論	★医療倫理学	★早期体験学習	★社会薬学 I	★社会薬学 II
★医薬品情報学	運動科学演習 I	英語 A	英語 B	Oral English A.	Oral English B
哲学入門	医療の法医学	★生命倫理学入門	心理学	日本の小説	医療の人類学
人文社会科学総合	医療の経済学	医療社会史	運動科学演習 II	初級フランス語	初級ドイツ語
中級フランス語	中級ドイツ語	自然科学実習	★医療薬学 III 実習	★実務実習	

### 2 患者・生活者本位の視点

患者の人権を尊重し、患者及びその家族の秘密を守り、常に患者・生活者の立場に立って、これらの人々の安全と利益を最優先する。

該当科目

★個体差・多職種連携	★医療薬学概論	★医療倫理学	★社会薬学 I	★社会薬学 II	★医薬品情報学
★医療福祉活動演習	★生命倫理学入門	★医療薬学 III 実習	★実務実習		

### 3 コミュニケーション能力

患者・生活者、他職種から情報を適切に収集し、これらの人々に有益な情報を提供するためのコミュニケーション能力を有する。

該当科目

★医薬品情報学	情報科学	対人関係論入門	グローバルコミュニケーション	★医療福祉活動演習	★看護実践学
★医療薬学 III 実習	★実務実習				

### 4 チーム医療への参画

医療機関や地域における医療チームに積極的に参画し、相互の尊重のもとに薬剤師に求められる行動を適切にとする。

該当科目

★個体差・多職種連携	★早期体験学習	★医療薬学概論	★地域医療学	★医薬品情報学	★医療福祉活動演習
★看護実践学	★フィジカルアセメント	★医療薬学 III 実習	★実務実習		

### 5 基礎的な科学力

生体及び環境に対する医薬品・化学物質等の影響を理解するために必要な科学に関する基本的知識・技能・態度を有する。

該当科目

数学	物理学	化学通論 I	化学通論 II	生物学	基礎生理学
分析化学 I	分析化学 II	無機薬化学会	物理化学 I	物理化学 II	機器分析学
放射薬品学	薬用植物学	生薬学	基礎有機化学	有機薬化学会 I	有機薬化学会 II
有機薬化学会 III	有機化学演習	生体分子の化学	解剖生理学 I	解剖生理学 II	解剖生理学 III
基礎生物学	微生物学	臨床微生物学	代謝生化学	分子細胞生物学	免疫学
環境衛生学	公衆衛生学	衛生化学	毒性学	食品衛生学	毒性影響と評価
医薬品化学	自然科学総合	局方試験法	有機構造分析学	生体機能診断学	遺伝子工学
漢方薬学概論	基礎薬学 I 実習	基礎薬学 II 実習	基礎薬学 III 実習	基礎薬学 III 実習	基礎薬学 III 実習

### 6 薬物療法における実践的能力

薬物療法を主体的に計画、実施、評価し、安全で有効な医薬品の使用を推進するために、医薬品を供給し、調剤、服薬指導、処方設計の提案等の薬学的管理を実践する能力を有する。

該当科目

病態生理総論	薬理学総論	診断学	薬物療法学 I	薬物療法学 II	薬物療法学 III
薬物療法学 IV	薬物療法学 V	薬物療法学 VI	薬物療法学 VII	薬物療法学 VIII	医薬品安全
臨床検査医学	製剤学	製剤工学	生物薬剤学 I	生物薬剤学 II	薬物速度論
薬物送達学	臨床薬物動態学	薬剤疫学	★実務薬学入門	★実務薬学 I	★実務薬学 II
医療推計学	臨床薬理学	処方解析演習	臨床栄養学	臨床画像解析学	レギュラトリーサイエンス
医療薬学 I 実習	医療薬学 II 実習	★医療薬学 III 実習	★実務実習		

## 7 地域の保健・医療における実践的能力

地域の保健、医療、福祉、介護及び行政等に参画・連携して、地域における人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献する能力を有する。

該当科目

★実務薬学入門 ★実務薬学Ⅰ ★実務薬学Ⅱ ★地域医療学 ★早期体験学習 ★医薬品情報学  
★医療福祉活動演習 ★フィジカルアセメント ヘルスエコノミクス ★医療薬学Ⅲ実習 ★実務実習

## 8 研究能力

薬学・医療の進歩と改善に資するために、研究を遂行する意欲と問題発見・解決能力を有する。

該当科目

薬学英語Ⅰ 薬学英語Ⅱ ★薬学基礎研究Ⅰ ★薬学基礎研究Ⅱ ★薬学基礎研究Ⅲ ★総合薬学研究

## 9 自己研鑽

薬学・医療の進歩に対応するために、医療と医薬品を巡る社会的動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続ける意欲と態度を有する。

該当科目

応用有機化学特論 応用物理化学特論 応用生物学特論 応用衛生学特論 ★薬学基礎研究Ⅰ ★薬学基礎研究Ⅱ  
★薬学基礎研究Ⅲ ★総合薬学研究

## 10 教育能力

次世代を担う人材を育成する意欲と態度を有する。

該当科目

★薬学基礎研究Ⅰ ★薬学基礎研究Ⅱ ★薬学基礎研究Ⅲ ★総合薬学研究

：必修科目

：選択科目

：実習・研究

注1) 該当科目として統合演習は除く

注2) ★は複数の資質に該当する科目